

## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,826,223	8,135,519	2,690,704
基本財産運用益	10,826,223	8,135,519	2,690,704
特定資産運用益	210	144	66
特定資産運用益	210	144	66
受取会費	4,128,000	4,226,000	△ 98,000
受取会費	4,128,000	4,226,000	△ 98,000
受取寄付金	14,090,000	19,030,000	△ 4,940,000
受取寄付金	3,490,000	8,430,000	△ 4,940,000
受取寄付金振替額	10,600,000	10,600,000	0
雑収益	38	160	△ 122
受取利息	38	160	△ 122
<b>経常収益計</b>	<b>29,044,471</b>	<b>31,391,823</b>	<b>△ 2,347,352</b>
(2) 経常費用			
事業費	26,052,877	26,728,416	△ 675,539
助成金	15,725,000	16,150,000	△ 425,000
給料手当	4,017,485	4,039,154	△ 21,669
福利厚生費	408,098	376,769	31,329
会議費	170,000	165,000	5,000
旅費交通費	14,720	87,720	△ 73,000
通信運搬費	271,108	832,272	△ 561,164
消耗品費	101,827	165,729	△ 63,902
印刷製本費	2,110,220	1,935,745	174,475
光熱水料費	128,958	121,898	7,060
賃借料	1,732,217	1,612,231	119,986
委託費	311,000	300,000	11,000
諸謝金	220,420	220,420	0
支払手数料	817,560	697,566	119,994
雑費	24,264	23,912	352
<b>管理費</b>	<b>2,577,029</b>	<b>2,783,535</b>	<b>△ 206,506</b>
給料手当	1,004,371	1,009,788	△ 5,417
福利厚生費	102,024	94,192	7,832
会議費	232,110	237,110	△ 5,000
通信運搬費	57,453	131,148	△ 73,695
消耗品費	25,457	228,432	△ 202,975
光熱水料費	32,239	30,475	1,764
賃借料	433,054	403,058	29,996
支払手数料	663,989	625,396	38,593
雑費	26,332	23,936	2,396
<b>経常費用計</b>	<b>28,629,906</b>	<b>29,511,951</b>	<b>△ 882,045</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>414,565</b>	<b>1,879,872</b>	<b>△ 1,465,307</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>414,565</b>	<b>1,879,872</b>	<b>△ 1,465,307</b>
一般正味財産期首残高	4,689,837	2,809,965	1,879,872
一般正味財産期末残高	5,104,402	4,689,837	414,565
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産運用益	10,826,223	8,135,519	2,690,704
受取寄付金	17,000,000	10,000,000	7,000,000
一般正味財産への振替額	△ 21,426,223	△ 18,735,519	△ 2,690,704
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>6,400,000</b>	<b>△ 600,000</b>	<b>7,000,000</b>
指定正味財産期首残高	311,700,000	312,300,000	△ 600,000
指定正味財産期末残高	318,100,000	311,700,000	6,400,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>323,204,402</b>	<b>316,389,837</b>	<b>6,814,565</b>

**正味財産増減計算書内訳表**  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	公1		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,826,223	0	10,826,223
基本財産運用益	10,826,223		10,826,223
特定資産運用益	210	0	210
特定資産運用益	210		210
受取会費	1,551,009	2,576,991	4,128,000
受取会費	1,551,009	2,576,991	4,128,000
受取寄付金	14,090,000	0	14,090,000
受取寄付金	3,490,000		3,490,000
受取寄付金振替額	10,600,000		10,600,000
雑収益	0	38	38
受取利息		38	38
経常収益計	26,467,442	2,577,029	29,044,471
(2) 経常費用			
事業費	26,052,877		26,052,877
助成金	15,725,000		15,725,000
給料手当	4,017,485		4,017,485
福利厚生費	408,098		408,098
会議費	170,000		170,000
旅費交通費	14,720		14,720
通信運搬費	271,108		271,108
消耗品費	101,827		101,827
印刷製本費	2,110,220		2,110,220
光熱水料費	128,958		128,958
賃借料	1,732,217		1,732,217
委託費	311,000		311,000
諸謝金	220,420		220,420
支払手数料	817,560		817,560
雑費	24,264		24,264
管理費		2,577,029	2,577,029
給料手当		1,004,371	1,004,371
福利厚生費		102,024	102,024
会議費		232,110	232,110
通信運搬費		57,453	57,453
消耗品費		25,457	25,457
光熱水料費		32,239	32,239
賃借料		433,054	433,054
支払手数料		663,989	663,989
雑費		26,332	26,332
経常費用計	26,052,877	2,577,029	28,629,906
当期経常増減額	414,565	0	414,565
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	414,565	0	414,565
一般正味財産期首残高	△ 1,493,872	6,183,709	4,689,837
一般正味財産期末残高	△ 1,079,307	6,183,709	5,104,402
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	10,826,223		10,826,223
受取寄付金	17,000,000		17,000,000
一般正味財産への振替額	△ 21,426,223		△ 21,426,223
当期指定正味財産増減額	6,400,000	0	6,400,000
指定正味財産期首残高	311,700,000	0	311,700,000
指定正味財産期末残高	318,100,000	0	318,100,000
III 正味財産期末残高	317,020,693	6,183,709	323,204,402

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	2,175,910	2,607,989	△ 432,079
未収金	2,100,000	1,700,000	400,000
流動資産合計	4,275,910	4,307,989	△ 32,079
2 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	300,000,000	299,000,000	1,000,000
普通預金	0	1,000,000	△ 1,000,000
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2)特定資産			
福山・加我支援基金	11,100,000	1,700,000	9,400,000
松井陽支援基金	1,600,000	1,800,000	△ 200,000
日本小児科学会研究助成支援基金	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	22,700,000	13,500,000	9,200,000
(3)その他固定資産			
保証金	561,000	561,000	0
その他固定資産合計	561,000	561,000	0
固定資産合計	323,261,000	314,061,000	9,200,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>327,536,910</b>	<b>318,368,989</b>	<b>9,167,921</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	4,253,608	1,900,000	2,353,608
預り金	78,900	79,152	△ 252
流動負債合計	4,332,508	1,979,152	2,353,356
<b>負 債 合 計</b>	<b>4,332,508</b>	<b>1,979,152</b>	<b>2,353,356</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	318,100,000	311,700,000	6,400,000
指定正味財産合計	318,100,000	311,700,000	6,400,000
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)	(300,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(18,100,000)	(11,700,000)	(6,400,000)
2 一般正味財産	5,104,402	4,689,837	414,565
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(4,600,000)	(1,800,000)	(2,800,000)
<b>正味財産合計</b>	<b>323,204,402</b>	<b>316,389,837</b>	<b>6,814,565</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>327,536,910</b>	<b>318,368,989</b>	<b>9,167,921</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券

…償却原価法(定額法)によっている。

#### (2) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	299,000,000	1,000,000		300,000,000
普通預金	1,000,000		1,000,000	0
小計	300,000,000	1,000,000	1,000,000	300,000,000
特定資産				
福山・加我支援基金	1,700,000	10,000,000	600,000	11,100,000
松井陽支援基金	1,800,000		200,000	1,600,000
日本小児科学会研究助成支援基金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
小計	13,500,000	20,000,000	10,800,000	22,700,000
合計	313,500,000	21,000,000	11,800,000	322,700,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	300,000,000	300,000,000		
小計	300,000,000	300,000,000	0	0
特定資産				
福山・加我支援基金	11,100,000	8,100,000	3,000,000	
松井陽支援基金	1,600,000		1,600,000	
日本小児科学会研究助成支援基金	10,000,000	10,000,000		
小計	22,700,000	18,100,000	4,600,000	0
合計	322,700,000	318,100,000	4,600,000	0

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
バーデン・ヴェルテンベルク州立開発銀行債	100,000,000	94,850,000	△ 5,150,000
カイリミテッドシリーズ債	100,000,000	92,050,000	△ 7,950,000
ソフトバンク社債	40,000,000	40,032,000	32,000
ソフトバンクグループ利払繰延期限前償還劣後社債	50,000,000	47,805,000	△ 2,195,000
ソフトバンクグループ劣後社債	9,000,000	8,523,900	△ 476,100
日産自動車 無担保社債	3,000,000	3,006,000	6,000
合計	302,000,000	286,266,900	△ 15,733,100

### 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	10,826,223
目的達成による指定解除額	10,600,000
合計	21,426,223

財産目録  
令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>					
	現金預金	普通預金 みずほ銀行稲荷町支店	運転資金として	523,235	
		普通預金 みずほ銀行稲荷町支店	運転資金として	345	
	未収金	郵便振替 ゆうちょ銀行 振替口座	運転資金として	1,652,330	
		アサヒグループ食品株式会社	助成金支払分として	1,300,000	
		日本マクドナルドホールディングス株式会社	助成金支払分として	800,000	
<b>流動資産合計</b>				<b>4,275,910</b>	
<b>(固定資産)</b>					
基本財産	投資有価証券	バーデン・ヴェルテンベルク州立 開発銀行債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,000,000	
	投資有価証券	カイリミテッドシリーズ債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,000,000	
	投資有価証券	ソフトバンク社債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	40,000,000	
	投資有価証券	ソフトバンクグループ利払繰延期限前償還劣後社債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	50,000,000	
	投資有価証券	ソフトバンクグループ劣後社債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	9,000,000	
	投資有価証券	日産自動車 無担保社債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	1,000,000	
	特定資産	福山・加我支援基金	定期預金 大和ネクスト銀行	公益目的事業の財源として使用している。	1,100,000
		福山・加我支援基金	普通預金 みずほ銀行稲荷町支店	公益目的事業の財源として使用している。	1,000,000
		福山・加我支援基金	普通預金 みずほ銀行稲荷町支店	公益目的事業の財源として使用している。	7,000,000
		福山・加我支援基金	日産自動車 無担保社債	公益目的事業の財源として使用している。	2,000,000
		松井陽支援基金	普通預金 みずほ銀行稲荷町支店	公益目的事業の財源として使用している。	1,600,000
		日本小児科学会研究助成支援基金	普通預金 みずほ銀行稲荷町支店	公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000
その他固定資産	保証金	台東区東上野3-32-2	共用資産であり、うち80%は公益目的保有財産として公益目的事業の用に供し、20%は管理運営の用に供している。	561,000	
<b>固定資産合計</b>				<b>323,261,000</b>	
<b>資産合計</b>				<b>327,536,910</b>	
<b>(流動負債)</b>					
	未払金	助成金等		4,253,608	
	預り金	社会保険料預り金等		78,900	
<b>流動負債合計</b>				<b>4,332,508</b>	
<b>負債合計</b>				<b>4,332,508</b>	
<b>正味財産</b>				<b>323,204,402</b>	

令和4年度  
附属明細書

1. 基本財産の明細

基本財産の明細について、財務諸表の注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。